

# 主人公たちを取り巻く人々

People

Elena Salazar



エレナ・サラザール  
(CV: 柚木涼香)

コンコルディア研究病院の看護師。20歳。勤勉で努力家。過去、マーカスの手術により命を救われたことあり、それがきっかけで看護師になった。2人の手術助手を務める。

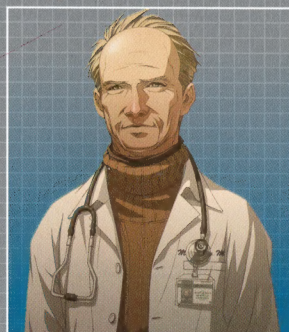
Marcy Bloom



マーシー・ブルーム  
(CV: 佐藤しのぶ)

モンゴメリ記念病院の看護婦。40歳。マーカスやヴァレリーの手術助手を務めている。マイペースなところがあるが、面倒見がよく、優しい人柄で患者たちから慕われている。

Miles Hoover



マイルズ・フーヴァー  
(CV: 沢木郁也)

モンゴメリ記念病院の院長。64歳。かつては厳しい医師だったが、現在はマーカスらに診療を任せている。落ち着いた物腰と柔らかい人柄で地元の人々にも慕われている。

Justin Everett



ジャスティン・エヴェレット  
(CV: 天田益男)

カドックウスの外科部長。42歳。個性的な人間が多いカドックウスの中にあつては、極めて標準的な発想の持ち主。豪放な性格だが、患者に対するケアは細かい。

Kanae Tshuji



辻 香奈枝  
(CV: 明石香織)

カドックウスの外科医。31歳。真面目で実直。人が悪い訳ではないのだが、ルールと規律に厳しく、手厳しい発言が多い。ジョークが苦手だが、周囲から一目置かれている。

Robert Cromwell



ロバート・クロムウェル  
(CV: 麻生智久)

カドックウスの技術研究室長。38歳。有能な研究者だが、必要以上に社交辞令的な挨拶が多いのが玉にキズ。説明が長くなりがちで、本題に入らず相手をイライラさせる。

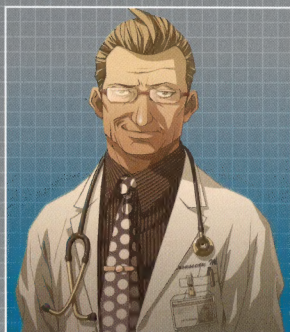
Lloyd Wilkens



ロイド・ウィルクens  
(CV: 飯塚昭三)

コンコルディア研究病院の教授であり、実質のトップ。49歳。過去にマーカスとともに医療研究を行っていた。マーカスが離れてからも研究を続け、ある経過を生み出すに至る。

Luc Rousseau



ルーク・ルソー  
(CV: 大塚芳忠)

コンコルディア研究病院の外科部長。44歳。皮肉屋で嫉妬深く、野心家で出世欲が強い。弱い立場の者には横柄で、上司にはへつらう。なぜか女口調で話すことが多い。

Irene Quatro



アイリーン・クアトロ  
(CV: 高島雅羅)

国際医療機関・カドックウスの局長を務める女性。51歳。局長として冷静沈着な判断力を持つ。心理学にも通曉しており、会話の中では相手の真意を鋭く突くような所がある。

Leslie Newman



レスリー・ニューマン  
(CV: 小林沙苗)

カドックウスの看護師。23歳。若さに似合わず、節制肌なところがあり竹を割ったような性格。ときどききつい物言いをすることもあつるが、周囲をグイグイと引っ張る。

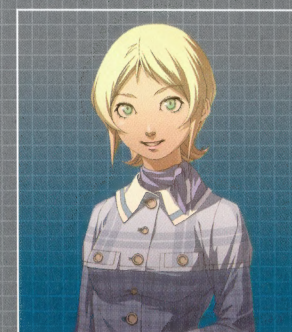
Kousuke Tsukimori



月森孝介  
(CV: 近藤孝行)

日本カドックウス所属の外科医。36歳。10年前のギルス事件を解決へと導き、現在では世界でも認められる医師となっている。物腰の柔らかさは相変わらず。

Ange Tonegawa



利根川アンジュ  
(CV: 川澄綾子)

日本カドックウス所属の看護師。31歳。10年前のギルス事件の際は、月森の執刀パートナーとして活躍した。現在は相応の成長をして、落ち着いた女性となった。